

緑 樹

7 月 号

発 行 者

清川村立緑中学校

清川村煤ヶ谷 1933

Tel. 046-288-1241

ホームページアドレス

<http://www.kiyokawa>

[-edu.jp/sch/midori-j](http://www.kiyokawa)

「緑中の歴史に思いを馳せ」校長 松田 拓也

例年より少し遅れて梅雨入りしましたが、雨の日が少ないと感じています。学校は、期末試験を終え、運動部は総体に向けて練習に大いに励んでいます。

そんな中、私自身も少しだけ心に余裕ができ、校長室の書庫にある「創立五十周年記念誌」がふと目にとまりました。手に取ると、冊子に記念の下敷きが挟まっていて、昭和四十九年の航空写真が写っていました。写真では、現在、正門前の坂の途中にある山口養豚所の駐車場が校庭の跡地であることが分かりました。また、記念誌には木造校舎

校舎全景 (昭和23年9月1日落成、昭和51年度まで使用)



の写真が何枚か載っていて、ずいぶんと趣がある建物だったことを知り、どこに建っていたのかその跡地を見つけたくなりました。さらに詳しく書庫を見ると、「創立三十五周年記念誌」が見つかりました。その中の沿革では、「昭和二十二年五月一日 煤ヶ谷村字中根一九一一番地の小学校校地に校舎を併用し開校」とあり、「昭和二十三年九月一日 煤ヶ谷一九四五番地に、村民全員の奉仕により新校舎建築」とも記述されていました。ちなみに現在の住所は煤ヶ谷一九三三番地で、過去の住所を地図アプリで調べてみても該当なしで分かりません。そこで、記念誌に掲載された当時の思い出について書かれた文章を丹念に読んでみました。すると、校庭だと思っていた場所は小学校であったことが分かりました。(昭和四十年代に小学校は現在の場所に移転) 木造校舎は現在の中学校グラウンドの北側の沢に沿うように位置していたらしいことが分かりました。



現在はコンクリートの石垣で覆われ、段差には桜の木が植えてあるあたりが校舎入り口だったのかなと想像しています。村人、生徒、教師の勤労奉仕作業により畑を整地し、石垣を積んだ敷地にできた木造校舎は、昭和五十二年三月まで大切に使用されていたことが分かりました。

また、卒業生や教職員、PTAの様々な思い出がたくさん詰まった学校であったこともよく分かりました。そんな大切な思いを受けて、現在の緑中学校が存在しているのだと知り、自分を始め職員一同もそんな歴史の末席にいるのだと感じ、しっかりと教育をやっていかねければと改めて強く思いました。

よりよい地域・学校をめざして 第一回学校運営協議会開催

昨年度、発足しました緑中学校区学校運営協議会が、五月三十一日(月)に、清川村生涯学習センターせせらぎ館で開催いたしました。

二年目を迎えた協議会は、「学校・幼稚園サポートチーム」「地域行事連携チーム」の二つのグループに分かれて熟議が交わされました。

「学校・幼稚園サポートチーム」では、小中学校、幼稚園の行事に職場の見学や職場体験など、橋渡し役として協議委員の方々が協力していただける事になりました。また、「地域行事連携チーム」では、学校や園の課題として、敷地内の雑草の問題や通学路の交通安全について話し合われました。どちらも地域の方の力をお借りしたい課題であります。

が、「小学校一年生だけが、月曜日に四時間で下校する」という現状があり、まず小学校一年生が安全に下校できるように、地域の方に、お願いすることにいたしました。(左のお願い)

村の園児、児童、生徒の豊かな育ちを支えていくことのために、地域と幼稚園・小中学校で今後連携・協働して行きたいと考えております。



～緑中学校区学校運営協議会よりお願い～

小学校1年生下校時の見守りに ご協力よろしく申し上げます 毎週月曜日 13:30から

今回の学校運営協議会では、「子どもたちの安心安全のために」という趣旨から、小学生の下校時の見守りについて話し合いが行われました。その中でも、月曜日は1年生だけが4校時で下校しており、交通安全の面で心配があります。そこで、地域の方々のお力をお借りしたいと考えております。

ご家庭でもこの時間に気をかけていただき玄関先に出てみる、散歩や買い物に出かけてみるなど、見守りにご協力をお願いいたします。

詳細については、先日学校運営協議会より配布された通知でご確認ください。



第73回 体育大会 一致団結 ～みんな笑顔で協力し合おう～

五月二十二日(土)に、体育大会が行われました。天候はつきりとしないうち、準備や練習を進めてきました。当日の朝も雨が降っていましたが、昇降口に飾った大きなてるてる坊主のおかげで、無事雨は止み、開催することができました。



今年のスローガンは、「一致団結 みんな笑顔で協力し合おう」でした。練習やリハーサルでは、楽しく進められることも



ありました。しかし、去年はできなかつた種目もあり、初めてのことにうまくいかないことや大変なこともたくさんありました。そのような中でも、みんなが楽しめるように、勝利をつかめるようにと、体育大会実行委員や主将、また、三年生のみんなが一生懸命に組をまとめてくれました。

体育大会当日、競技では作戦

がうまくいったり、応援合戦では楽しみながら表現できたり、どのような場面でも応援の声や響き渡る素晴らしい戦いになりました。結果は、赤組五七八点、白組五七八点と驚きの同点で、双方優勝となりました。一つしかない優勝トロフィーが、赤組と白組が並ぶ真ん中に置かれ、とても感動的でした。色々なことがありましたが、「一致団結でき、みんな笑顔で協力し合えた」素晴らしい体育大会になりました。



交流深めた宮中交流会

6月11日(金)に、宮ヶ瀬中学校との交流会があり、3年生1人、2年生2人が来てくれました。朝の会のあいさつはとても緊張した面持ちでしたが、休み時間には笑顔で語り合う姿が見られ、授業では、お互い考えや意見を積極的に話し合っていました。

また、6時間目の手話道徳では、聴覚障がい者について考え、手話体験や手話合唱を行いました。前半の手話クイズでは、宮ヶ瀬中学校の生徒も積極的に挙手をして答えてくれました。後半の手話合唱では、「糸」を手話で行いました。

学校、学年の枠を越え、一緒に活動することで生徒にとってお互いに発見の多い1日となりました。



7月の行事予定

7月

- 1日(木) 学校朝会
人権アンケート
進路ガイダンス
- 2日(金) 総体壮行会 水泳(1・2年)
- 5日(月) 水泳(1・2年)
- 7日(水) 水泳(1・2年)
- 7日(水) ~9日(金) 三者面談
- 14日(水) 学校保健委員会
- 16日(金) 給食終了
- 19日(月) 弁当持参
- 20日(火) ダンス発表会 大掃除
終業式 弁当持参

8月

- 21日(土) PTAふれあい清掃 登校日(3年)
- 27日(金) 2学期始業式
- ◆夏休み中、7月27日、28日にサマーセミナーを実施いたします。
- ※ 予定は、変更になる場合があります。

生き方を学ぶ・考える 性に関する学習

中学生は、「思春期」にあたり、子どもから大人へ成長する時期です。体も心もこの三年間に大きく変化していきます。今回の学習では、次のような授業を行いました。

一学年では、「思春期のからだと心の変化」について学習し、中学生の悩みについて考えました。生徒からは、学習のこと、人間関係のこと、異性との関わりなど、さまざまな悩みがあげられました。心とからだが大きく成長する時期なので、「どう解消していけばよいか」を話し合い、お互いの意見を共有しました。

を学び、実践してみました。三年生では、「性的欲求と性行動」というテーマで授業が行われました。デートDVを題材にし、性の多様性にも触れながら、性行動は人間の尊厳と深くかわる行為であること、お互いを尊重する行動が大切であることを考え、「なぜ男女間で考えや態度、行動に違いが現れるのか」、「なぜ、異性との関わりを求める気持ちが強くなるのか」という問いに対し、一人ひとりが考えました。

二年生では、「こんな時どうする?」相手も自分も大切にしたい」というテーマで授業を行いました。事例が提示され、それぞれどう対応したらよいか、意見交換しました。自分も相手も大切にしたい「アサーション」の話し方

今後実施していきます。人間関係、部活や習い事、からの事など。性についての学習は年に三回行います。悩み多き中学生の気持ちに寄り添いながら、心とからだの成長と向き合う授業を